

第1号

水土里ネット都城盆地

だより

●発行／都城盆地土地改良区
(平成20年8月発行)

〒889-4601 都城市山田町山田3881番地【都城市山田総合支所内】
TEL : (0986) 64-1111 FAX : (0986) 64-3625
E-mail : hatakan@city.miyakonojo.miyazaki.jp



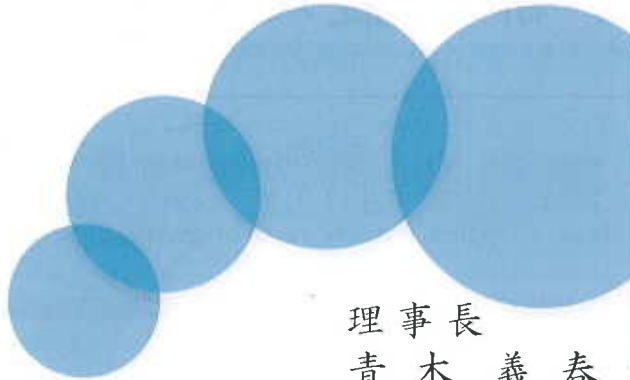
～ 試験湛水中の木之川内ダム ～

6月1日より湛水を開始し、現在貯水率39%（7月30日現在）

目次

○ 理事長あいさつ	2	○ 三役の紹介	6
○ 第1回総代会	3	○ 職員の紹介	6
○ 総代のみなさん	4	○ 委託業務への取り組み	7
○ 新役員を選任	5	○ 経過報告	8

理事長あいさつ



理事長
青木 義春



盛夏の候、組合員の皆さまにおかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。また日頃は、当土地改良区の運営各般に亘り、温かいご理解とご協力を賜りありがたく御礼を申し上げます。

去る3月29日、都城盆地土地改良区設立のための第1回総代会をご案内申し上げましたところ、国・県・市・町それぞれの行政関係御来賓の皆さまにもたくさんのご出席を賜り、盛大に総代会が開催出来たことについて衷心より御礼を申し上げます。

振り返ってみますと、南九州地方に大干ばつが発生して被害を被ったのが約40年前というところでございます。その後、九州南部では様々な干ばつの対策事業が進められて参ったわけですが、その一つであります都城盆地地区も計画が進められ、昭和62年に国営事業が着工の運びとなり、既に21年を経過しようとしています。

私共は国営事業の進捗状況等をにらみ合わせながら平成16年9月、この施設の維持管理をするための土地改良区の設立準備委員会を起ち上げました。さらにまた、平成18年3月には設立申請人会という組織を起ち上げ、設立に向けて準備を進め、平成20年2月8日、宮崎県知事より正式に都城盆地土地改良区設立についての認可を頂きまして、総代会の開催と相成ったわけですが、その間約3年半でございますが、それぞれこの協議に携わっていただいた皆さま方に重ねて御礼を申し上げます。

第1回総代会におきましては、設立に必要な最小限のご審議をいただきました。実際にダムの水が使えるのは、恐らく平成22年以降になるかと思えます。まだ2年くらいの余裕があるわけですが、その間にさらに細部の計画等を審議しながら、実際に水が使える時には滞りない運営が出来ますように進めて参りたいと考えております。当土地改良区は、受益面積が3,966ha、そして組合員数が9,283人という大変大きな組織でございます。これから共々相協力しながら執り進めて参りたいと思えますので、今後とも一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

終りになりましたが、皆さまのご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げまして、ごあいさつといたします。

第 1 回 総 代 会 開 催

平成20年 3月29日(土)午前10時30分より、ホテル中山荘サファイアホールにおいて、総代定数75名中62名の出席を得て、第1回総代会が開催されました。

島田副理事長の開会宣言に続き、青木理事長による挨拶、来賓の長峯誠都城盆地農業農村整備促進協議会長(都城市長)及び南部明弘九州農政局長より祝辞を賜り、議長に第1区都城市(梅北町)の永井民雄総代を選出して議事に入りました。

提出した9議案について慎重に審議され、全て原案のとおり可決されました。



島田副理事長



長峯市長



南部局長

議 決 事 項

- 議案第1号 規約等の承認について
- 議案第2号 平成20年度事業計画(案)について
- 議案第3号 平成20年度一般会計収入支出予算書について
- 議案第4号 平成20年度職員退職手当積立金特別会計収入支出予算について
- 議案第5号 平成20年度役員報酬について
- 議案第6号 平成20年度一時借入金の最高限度額並びに借入先及び
金銭預入先の金融機関指定について
- 議案第7号 平成20年度組合費の賦課及び徴収方法について
- 議案第8号 宮崎県土地改良事業団体連合会加入について
- 議案第9号 役員選任について



永井議長



第1回総代会のようす

総代のみなさん

都城盆地土地改良区の総代選挙が、平成20年 2月25日に執行され、次のとおり75人の総代が無投票で当選されました。

総代のみなさんは地区の代表としてこれから4年間、都城盆地農業水利事業の推進と都城盆地土地改良区の運営に携わっていただきます。

任期は平成20年 2月26日より平成24年 2月25日までとなります。

都城盆地土地改良区総代名簿

選挙区 (定数)	氏名	住所	選挙区 (定数)	氏名	住所	選挙区 (定数)	氏名	住所
第1区 都城市(山之口町・高城町・山田町・高崎町を除く区域) (36)	中原 光行	下長飯町	(同左)	栗山 篤	安久町	第4区 都城市山田町 (10)	高原 健二	山田町山田
	鈴木 定春	上長飯町		高野 嵩	安久町		中原 長幸	山田町山田
	相葉 雄三	下長飯町		松下 良彦	豊満町		南崎 親則	山田町山田
	坂元 良全	今町		石井 拓郎	安久町		福田 和弘	山田町山田
	高橋 武美	今町		宮島 輝雄	菓子野町		戸越 和徳	山田町山田
	椎屋 孝一	今町		川邊 典生	庄内町		溝口 修	山田町山田
	藏留 三也	南鷹尾町		前畑 芳秀	関之尾町		有田 正利	山田町山田
	大石 明	養原町		中島 正己	乙房町		福森 幸二	山田町山田
	簗原 孝	南横市町		益留 政信	乙房町		石原 文雄	山田町山田
	野口岡太郎	郡元町		大久保義広	乙房町		村岡 博光	山田町山田
	高橋 富保	金田町		花吉 隆文	乙房町	鍋西 春年	高崎町大牟田	
小杉 康夫	高木町	第2区 都城市山之口町 (3)	小濱 充明	山之口町山之口	第5区 都城市高崎町 (8)	柿木 年春	高崎町大牟田	
桑畑 昭三	上水流町		紺家 紀宏	山之口町富吉		中津 辰生	高崎町大牟田	
重富 保	下水流町		田中 武彦	山之口町富吉		鍋西 忠二	高崎町大牟田	
長友 昭治	上水流町	平山 保	高城町大井手	西村 岩男		高崎町大牟田		
横山 信幸	野々美谷町	安樂 國利	高城町桜木	迫田 澄雄		高崎町江平		
野崎 武博	丸谷町	西川 一美	高城町桜木	的場 辰男		高崎町江平		
金丸 重明	丸谷町	七日市軍太郎	高城町穂満坊	中村 年信		高崎町江平		
福重 敏郎	岩満町	安藤 武	高城町穂満坊	第6区 北諸県郡三股町 (7)		中内 虎美	三股町大字樺山	
永井 民雄	梅北町	清水 安次	高城町石山		中村 親一	三股町大字樺山		
岡留 通	梅北町	飯盛 茂	高城町石山		上石 成久	三股町大字宮村		
伊鹿倉正己	梅北町	富吉 次男	高城町石山		内村 充	三股町大字蓼池		
栢山 義秋	梅北町	竹下 正秋	高城町有水		山内 和夫	三股町大字長田		
恒吉 重信	梅北町	佐多 健男	高城町有水		小林 徳明	三股町大字餅原		
川崎 勝海	梅北町	福島 裕	高城町有水	和田 博見	三股町大字宮村			

(※順不同、常用漢字を使用しております)

新役員の選任

第1回総代会において、次のとおり新役員が満場一致で選任されました。なお、同日に開催された理事会において、青木理事が理事長に互選されました。

選任された理事及び監事は、外部に対して代表するとともに、執行機関として総代会の意思決定に従って職務を執行することとなります。

任期は平成20年 3月30日より平成24年 3月29日までとなります。

都城盆地土地改良区理事・監事名簿

職名	被選任区	定数	氏名	住所	備考
理事	第1被選任区 都城市 (山之口町, 高城町, 山田町, 高崎町を除く区域)	9	青木 義春	都城市梅北町	理事長
			廣畑 勝美	都城市野々美谷町	副理事長
			上池 利男	都城市太郎坊町	
			飯山 眞雄	都城市今町	
			菓子野 清弘	都城市菓子野町	
			山下 美智夫	都城市野々美谷町	
			原田 五男	都城市安久町	
			山下 博三	都城市安久町	
			榮福 志摩雄	都城市大岩田町	
	第2被選任区 都城市山之口町	1	原口 次雄	都城市山之口町山之口	
	第3被選任区 都城市高城町	3	永吉 將暉	都城市高城町有水	
			野元 久男	都城市高城町穂満坊	
			櫻木 一弘	都城市高城町桜木	
	第4被選任区 都城市山田町	3	島田 孝一	都城市山田町山田	副理事長
			藤井 和也	都城市山田町山田	
			戸越 弘美	都城市山田町山田	
	第5被選任区 都城市高崎町	2	平原 義夫	都城市高崎町大牟田	
			関 節男	都城市高崎町江平	
第6被選任区 北諸県郡三股町	2	野口 英治	三股町大字蓼池		
		石坂 正行	三股町大字樺山		
全域 組合員外	2	長峯 誠	都城市姫城町6街区21号	都城市長	
		桑畑 和男	三股町大字五本松1番地1	三股町長	
監事	全域 組合員外 1名含む	3	穂之上 満	都城市下水流町	総括監事
			宮田 廣一	三股町大字長田	
			村吉 昭一	都城市姫城町6街区21号	市議会議員

(※順不同)

三役の紹介

都城盆地土地改良区の初代三役を紹介いたします。

青木理事長は昭和13年5月22日生70歳、島田副理事長は昭和10年12月9日生72歳、廣畑副理事長は昭和14年10月6日生68歳です。青木理事長及び島田副理事長は設立準備委員会、廣畑副理事長は設立申請人会の時から当土地改良区の設立に携わっていただきました。

今後も引き続き、都城盆地農業水利事業の推進と当土地改良区運営の舵取り役としてリーダーシップを発揮していただきます。

なお平成20年度第1回理事会において、島田副理事長が庶務担当理事、廣畑副理事長が会計担当理事にそれぞれ互選されました。



理事長 青木 義春
(都城市梅北町)



副理事長 島田 孝一
(都城市山田町)



副理事長 廣畑 勝美
(都城市野々美谷町)

職員の紹介

平成20年4月1日、都城盆地土地改良区の職員として次のとおり3名が採用されました。水間主任につきましては、平成16年より都城盆地農業農村整備事業促進協議会職員として、都城盆地土地改良区の設立準備段階から業務に携わって参りました。

これからは、三人で力を合わせて当土地改良区の運営に尽力する所存です。



主任 水間 康信



主任 中村 豪



技師 上園 恵介

委託業務への取り組みについて

現在、当土地改良区では、九州農政局都城盆地農業水利事業所より「平成20年度 都城盆地農業水利事業 木之川内ダム試験湛水（情報収集・堤体表面変位観測）業務」を受託し取り組んでいます。この業務は、水を貯めることによってダムの堤体に変位がないかを調査する観測業務と、木之川内ダム及び田野頭首工(都城市吉之元町)下流域にお住まいの方々から河川流況に対する意見や要望等を聞き取り調査する情報収集業務との二つに大別され、観測業務は原則として週1回のペースで行っています。情報収集業務については調査範囲が広範囲にわたるため、是非とも皆様のご協力をお願いいたします。ダム及び頭首工の運用に際してお気付きの点がございましたら、些細なことでも構いませんので当土地改良区までご連絡ください。お待ちしております。



光波測距機による、堤体表面変位の観測状況

層別沈下計による、堤体沈下量の計測状況



レベルによる、基準高確認状況



経過報告

(平成20年3月30日以降)

- 3月31日 都城盆地土地改良区管理委託事業 委託契約 (都城市)
- 4月 1日 辞令交付式 (職員 3名採用)
- 4月11日 宮崎県知事へ役員退・就任届を提出
- 4月14日 都城市山田総合支所へ事務所移転
- 4月15日 宮崎県土地改良事業団体連合会加入
- 5月12日 平成20年度第1回理事会 (山田町かかし館)
- 5月29日 都城盆地農業農村整備事業促進協議会総会出席 (山田総合センター)
- 5月29日 南九州畑地かんがい事業推進連絡協議会総会出席 (山田総合センター)
- 6月10日 森田原地区漏水事故対応
- 6月18日 地区内営農状況調査等業務委託契約 (都城盆地農業水利事業所)
- 6月18日 国営2号幹線水路通水試験 (山内ファームポンドより2.6km)
- 6月19日 //
- 6月20日 第1回畑地かんがいでより編集会議 (都城市山田総合支所)
- 6月25日 都城地区土地改良協議会研修会 (農業改良普及センター)
- 6月27日 木之川内ダム試験湛水業務委託契約 (都城盆地農業水利事業所)
- 7月 7日 平成20年度第2回理事会 (山田総合センター)
- 7月11日 王子原ファームポンド除草作業
- 7月22日 土地改良施設管理システム研修会 (宮崎県建設技術センター)
- 7月23日 土地改良賦課金システム操作実習説明会 (宮崎県土地改良会館)



ご意見、お問い合わせ等は・・・



都城盆地土地改良区

都城市山田町山田3881番地
(都城市山田総合支所内 2階)

TEL (0986) 64-1111

FAX (0986) 64-3625

E-mail : hatakan@city.miyakonojo.miyazaki.jp

